



株主の皆さまへ

2019年3月吉日
株式会社大塚家具

株主の皆さまには、
平素より当社にあたたかいご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

2015年に発足した新経営体制のもと、
経営ビジョンを掲げてビジネスモデルの再構築に取り組むとともに、
法人需要取り込みのための卸売やコントラクト事業などの販路拡大に努めてまいりました。
しかしながら、大型店を中心に来店客数の減少に歯止めがかからず、
売上の減少がコスト削減のペースを上回る状況となっております。
その結果、2016年12月期以降営業損益は損失を計上している状況が続いております。
株主の皆さまにはご心配をおかけしておりますこと深くお詫び申し上げます。

早期に営業損失を解消し、現在の経営課題を解決することで、
ビジネスモデル及びブランドの再構築に努めることが当社の使命であると考え、
このたび「第三者割当による新株式及び新株予約権の発行、業務・資本提携契約*」を
締結いたしました。

本件に伴う定款変更につき、株主の皆さまにお諮りしたく、
同封の招集通知記載の議案を上程しております。

株主の皆さまには、引き続き当社の企業価値向上の取り組みに対するご理解と、
変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

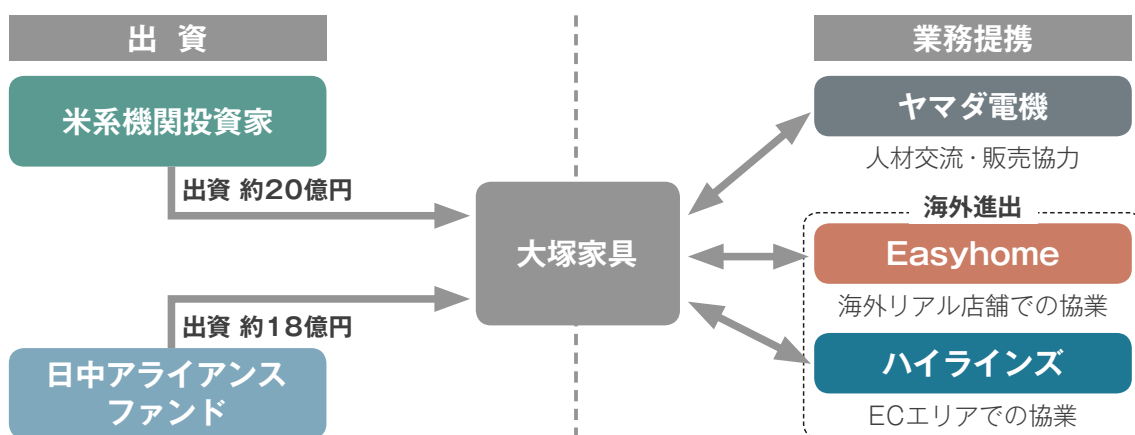
*詳細につきましては、裏面に参考資料を掲載しております。

業務提携及び第三者割当増資

当社は、2018年12月21日に公表いたしましたEasyhomeとの業務提携の目的の一つである、越境ECを含めた中国市場への参入を進めるため、ハイラインズと業務・資本提携契約を締結しました。また、それらを背景に当社の業容及び売上の拡大、業績改善にご期待いただける投資家に、増資を引き受けていただきました。本業務・資本提携及び資本増強により当社は、Easyhomeとの業務提携とあわせ、越境ECを含めた中国市場への参入を進めてまいります。

*詳細は当社ウェブサイトにてご覧いただけます。 <https://www.idc-otsuka.jp/company/ir/ir.html>

スキームの全体像



出資

*米系機関投資家 (Eastmore Global, Ltd)

投資を目的として組成されたファンドであり、同社及びその子会社となるファンドを通じて投資を行っています。

*日中アライアンスファンド

ハイラインズが営業者として組成する匿名組合。Easyhomeとの業務提携による当社の業容及び売上の拡大、業績改善に期待いただける、当社やEasyhome、ハイラインズの取引先等からなります。

業務提携

*Easyhome

中国の家具販売大手。専門プロジェクトチームを立ち上げ、業務提携の具体化と推進に取り組んでまいります。

*ハイラインズ

日本企業の商品を主に中国本土で販売する際のサポート業務(越境ECマーケティング)。既に、当社の中国市場向け越境EC実現のためのプラットフォーム構築などの業務提携をしております。

*ヤマダ電機

家電量販店大手。同社が展開する「家電住まいる館」事業に関して、家具販売のノウハウ及び人的リソースの提供を行ってまいります。また、販売商品の企画・卸売、リフォーム等の周辺分野への事業拡大や法人分野において協業が見込まれます。